ライズ/ロッキー　モデリスタ バージョン

サイドスカート　取付要領書

品番　MSD44-B1001-XX
品番　MSD44-B1002-NP
品番　MSD44-B1003-XX

設定型式:A2##A-GB## / A2##S-GB##　　設定グレード:全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**サイドスカート**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

■取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
■エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
■車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
■本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
■商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
■**サイドスカート**を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
■エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、**必ず一方向に拭いて脱脂して下さい。**脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
■両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。**
(**PACプライマーK-500**を本品に添付)
(重要) プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、**常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。**
(重要)■両面テープは、外気温が**20℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
■両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、IPAで完全に拭き取って下さい。
■**ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。**(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を充分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、IPAで脱脂をきちんと行なって下さい。
(重要)■両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
(重要)■**サイドスカート**固定用の**ビス類の本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後**行なって下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

■**サイドスカート**が、車両ロッカーパネルに確実に共締めされているか点検して下さい。
■両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
■取り付け完了後、**サイドスカート**及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
■取り付け完了後、**最低24時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両ロッカーパネルと**サイドスカート**との間に隙間が発生するおそれがあります。)

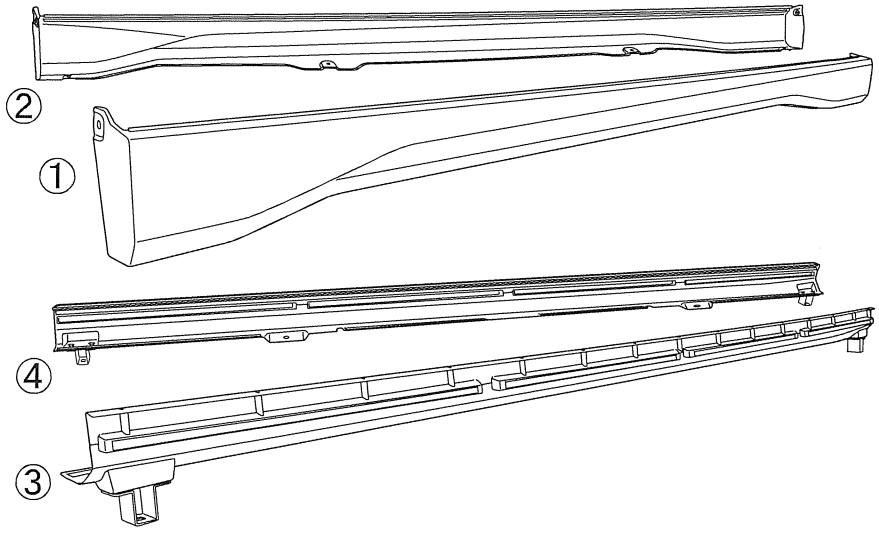
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

MODELLISTA

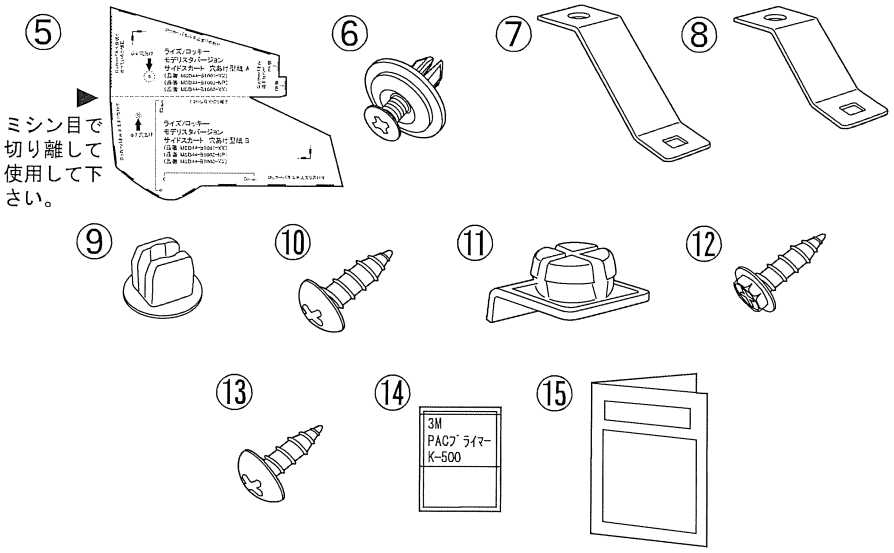
ライズ/ロッキー モデリスタバージョン

サイドスカート（品番：MSD44-B1001-XX）（品番：MSD44-B1003-XX）（品番：MSD44-B1002-NP）

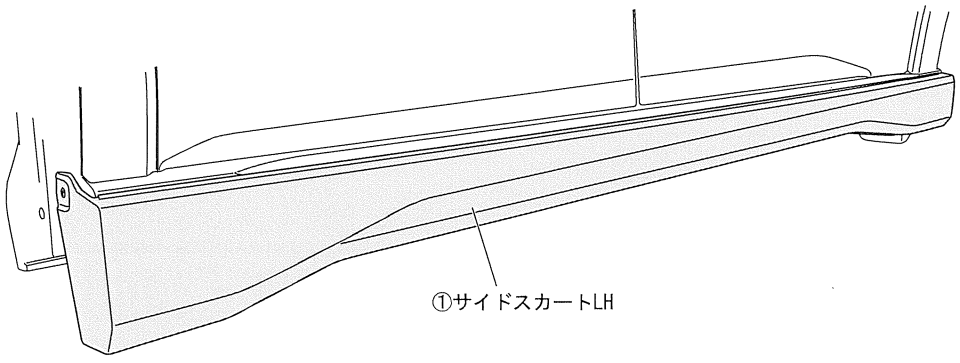
構成部品



No.	品　　名	個数
①	サイドスカートLH	1
②	サイドスカートRH	1
③	リテーナーLH	1
④	リテーナーRH	1
⑤	穴あけ型紙	1
⑥	スクリベット	4
⑦	ブラケット No.L062	2
⑧	ブラケット No.L063	2
⑨	スクリューグロメット	8
⑩	トラスタッピングスクリューM6×16	2
⑪	グロメット	4
⑫	アプセットタッピングスクリューM6×16	4
⑬	トラスタッピングスクリューM5×14	10
⑭	PACプライマーK-500	1
⑮	取付要領書	1



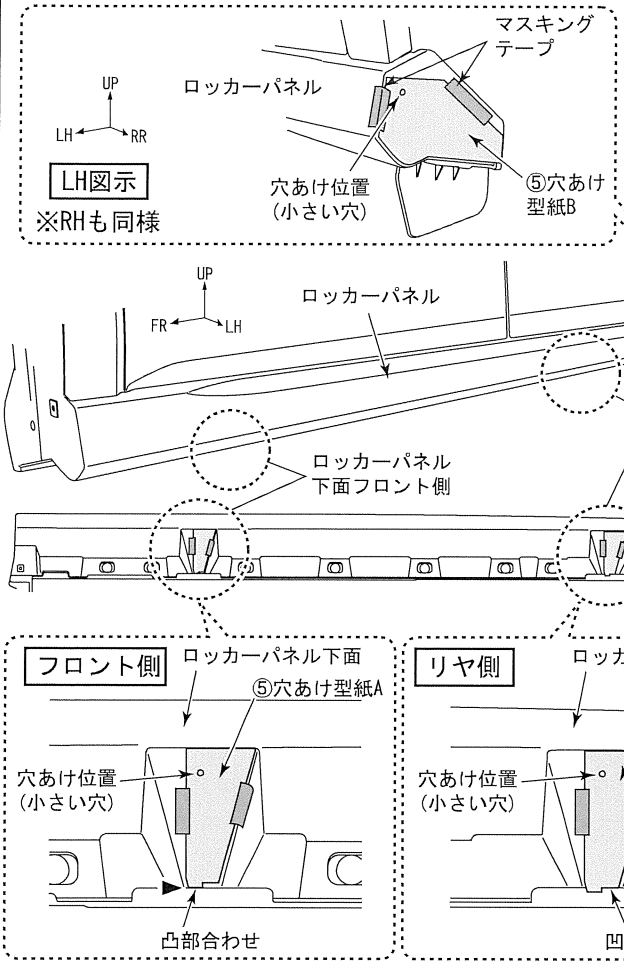
取り付け概要



※本書は車両左側で説明しています。右側も同様に作業を行なって下さい。

取り付け手順

(1)取り付け準備



1. ⑤穴あけ型紙Aを記載の要領でロッカーパネル下面フロント側図示部にマスキングテープで貼り付け、穴あけ位置(小さい穴)にマーキングする。(1カ所)
   マーキング後、⑤穴あけ型紙Aを取り外す。
2. ⑤穴あけ型紙Aを記載の要領でロッカーパネル下面リヤ側図示部にマスキングテープで貼り付け、穴あけ位置(小さい穴)にマーキングする。(1カ所)
3. ⑤穴あけ型紙Bを記載の要領でロッカーパネルリヤ側ホイールハウス面図示部にマスキングテープで貼り付け、穴あけ位置(小さい穴)にマーキングする。(1カ所)
4. 全ての⑤穴あけ型紙A,Bを取り外す。

アドバイス

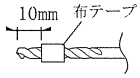
・⑤穴あけ型紙A,Bは、製品右側取り付け時にも使用します。(裏面使用)破損しない様取り扱って下さい。

5. ロッカーパネル下面のマーキング位置にドリルで穴をあける。
   (ドリルφ3mm→φ6mm) (2カ所)
6. ロッカーパネルリヤ側ホイールハウス面のマーキング位置にドリルで穴をあける。
   (ドリルφ3mm) (1カ所)
7. 穴周りに出来たバリを取り、仕上げる。

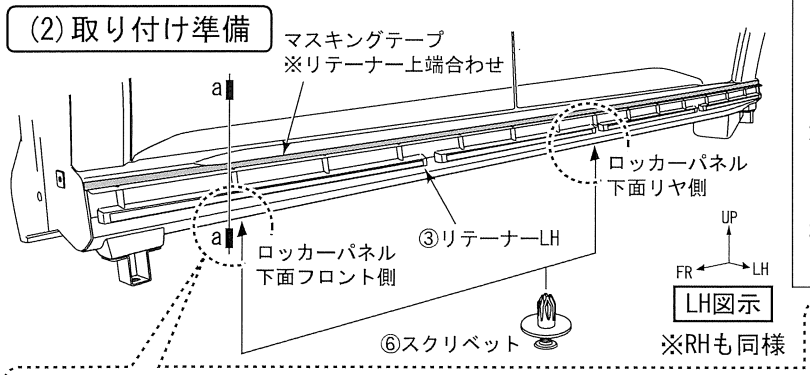
アドバイス

・作業時は保護メガネを着用して作業を行なって下さい。

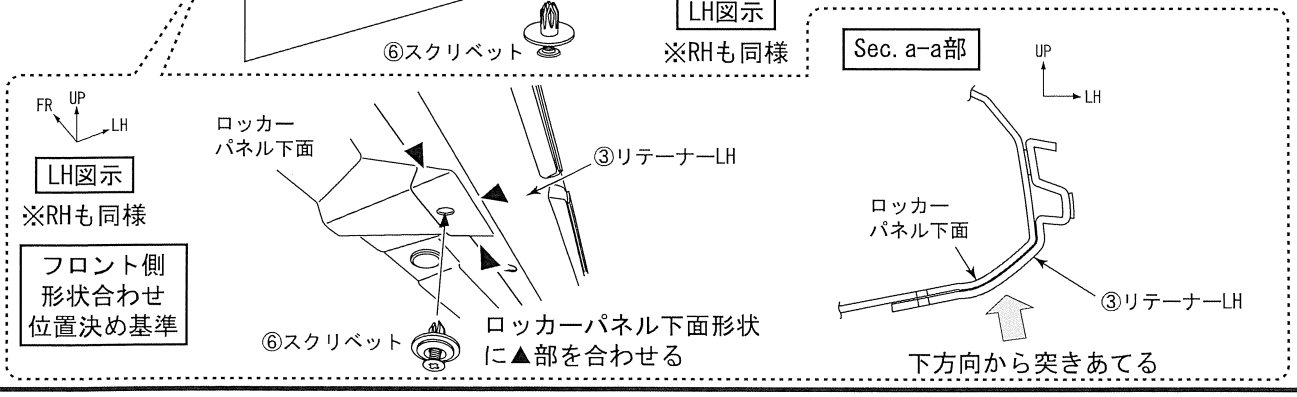
・突き抜け防止の為、ドリル先端から10mmのところに布テープを巻き付けて下さい。



(2)取り付け準備

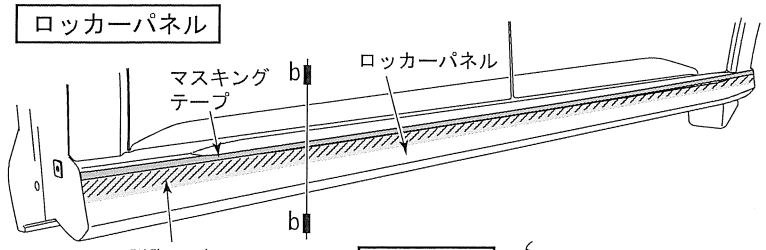


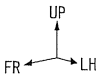
1. ③リテーナーLHを左図の要領でロッカーパネルへあてがい、下面を⑥スクリベットで固定する。(2カ所)
2. プライマー塗布の為に、③リテーナーLH上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。
3. 一旦③リテーナーLHを取り外す。



(3)取り付け準備

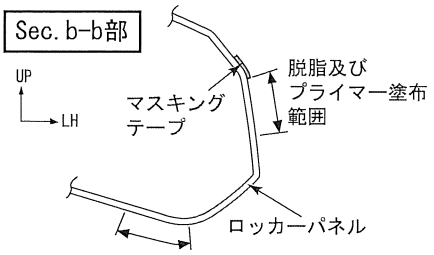
ロッカーパネル



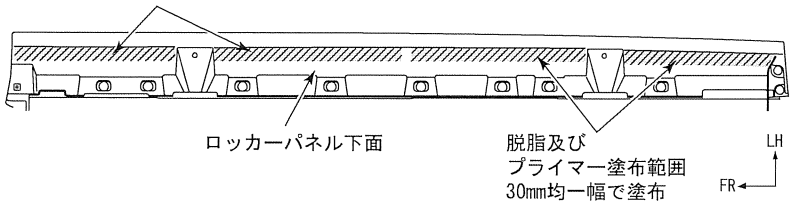


脱脂及び
プライマー塗布範囲
30mm均一幅で塗布

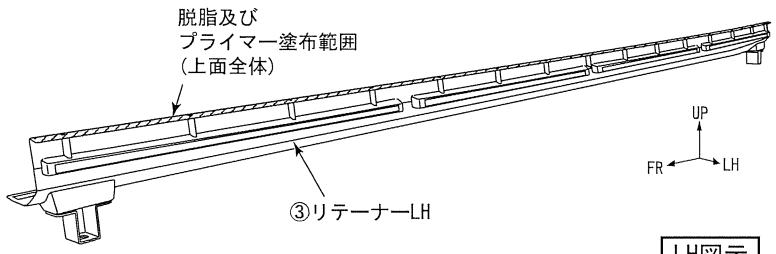
Sec. b-b部



脱脂及び
プライマー塗布範囲
30mm均一幅で塗布



リテーナー



LH図示
※RHも同様

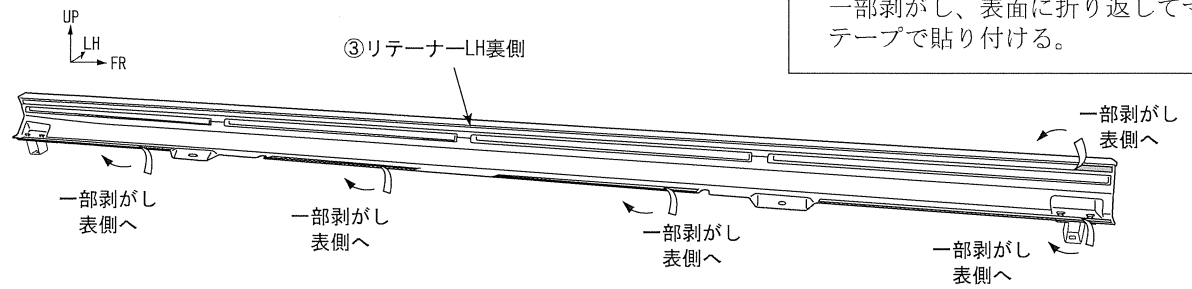
1. ロッカーパネル及び③リテーナーLHの左図 ▭ 部を一方向に清掃・脱脂する。

アドバイス
- 脱脂作業要領書をあわせて確認して下さい。

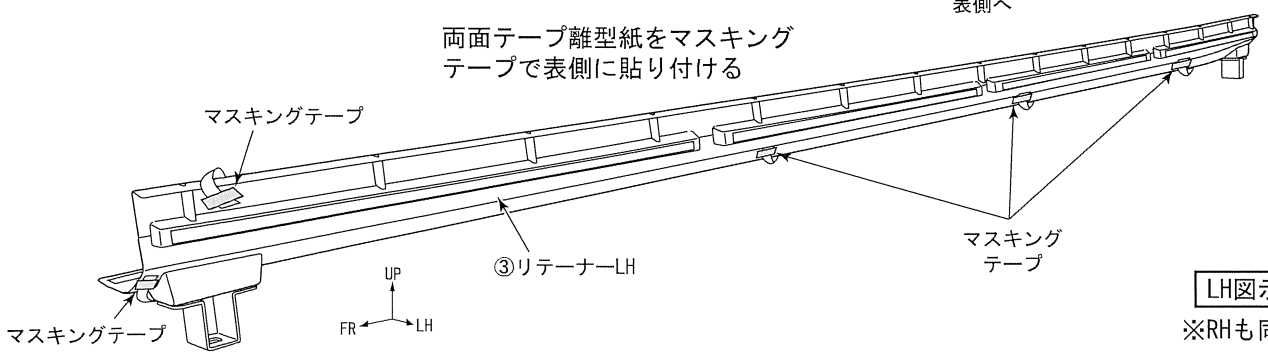
2. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑭PACプライマーK-500を塗布する。
3. 塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。

アドバイス
- ⑭PACプライマーK-500は特に**白色塗装面を黄変**させますので、マスキングするかはみ出したプライマーは、IPAで拭き取って下さい。
- ⑭PACプライマーK-500塗布後は、**常温で10分間以上**放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。
- ③リテーナーLH上面のプライマー塗布面に触れない様、注意して下さい。

(4)取り付け準備



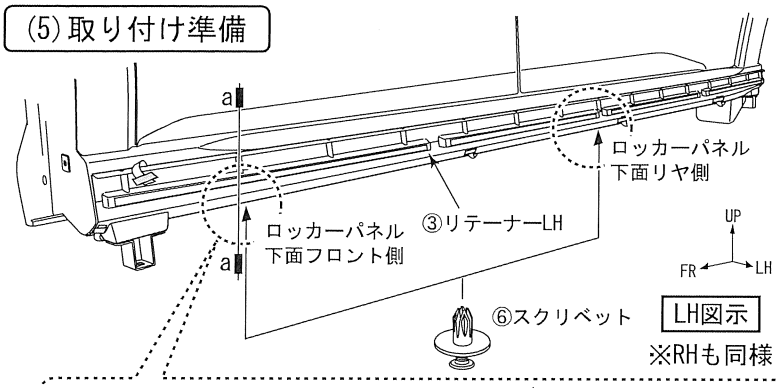
両面テープ離型紙をマスキング
テープで表側に貼り付ける



LH図示
※RHも同様

1. ③リテーナーLH裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

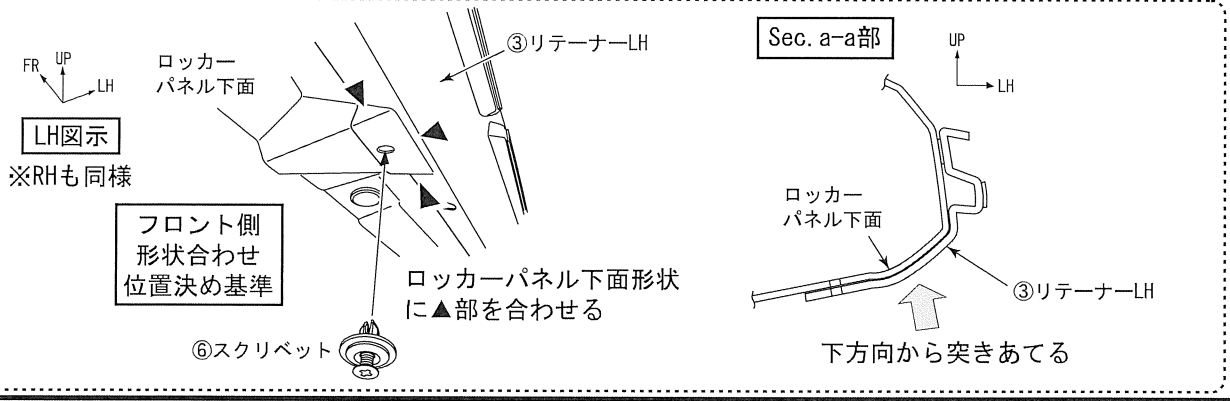
(5)取り付け準備



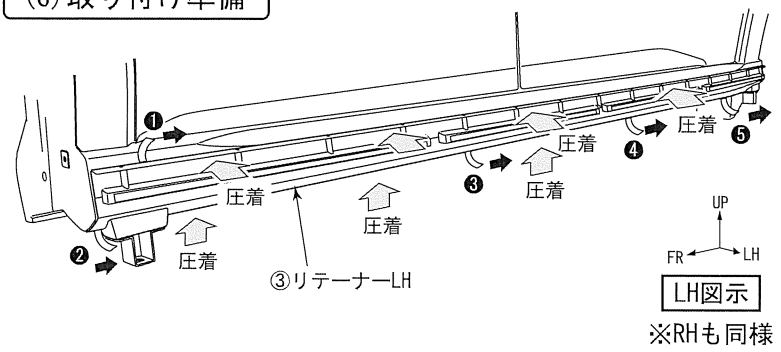
1. ③リテーナーLHを左図の要領でロッカーパネルへあてがい、下面を⑥スクリベットで固定する。（2カ所）

アドバイス

・③リテーナーLH上面のプライマー塗布面に触れない様、注意して下さい。



(6)取り付け準備

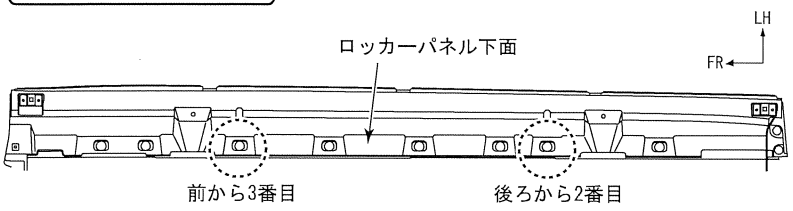


1. 両面テープ離型紙を順番に引き抜きながら圧着する。
再度、取り付け状態を確認しながら両面テープ部を再圧着する。
※離型紙を引き抜く際に取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

アドバイス

・両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

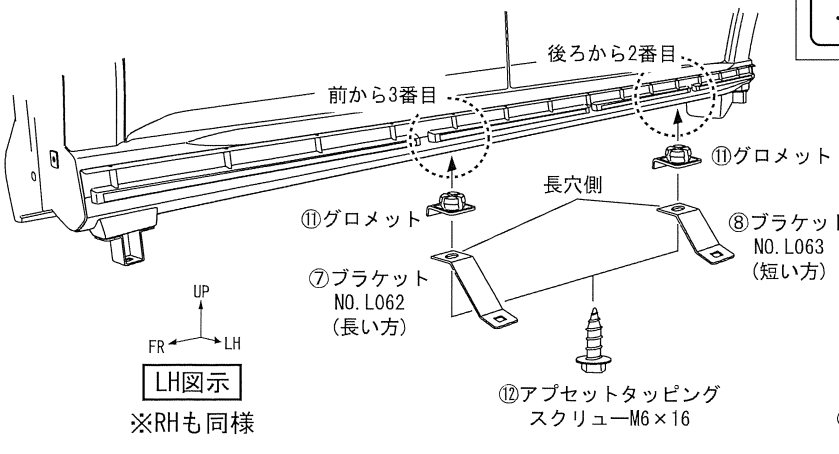
(7)取り付け準備



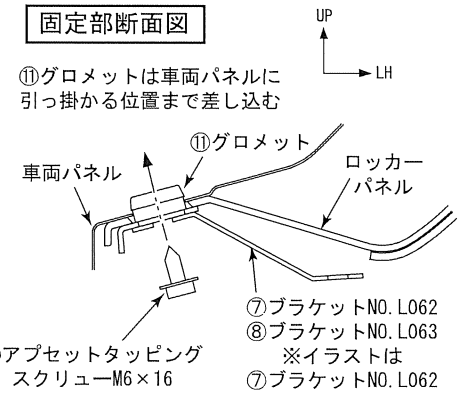
1. ロッカーパネル下面図示位置のホールプラグを取り外す。（2カ所）
2. ホールプラグを取り外した穴へ、⑪グロメットを取り付け、フロント側は⑦ブラケットNo. L062、リヤ側は⑧ブラケットNo. L063を⑫アプセットタッピングスクリューM6×16で仮固定する。（2カ所）

アドバイス

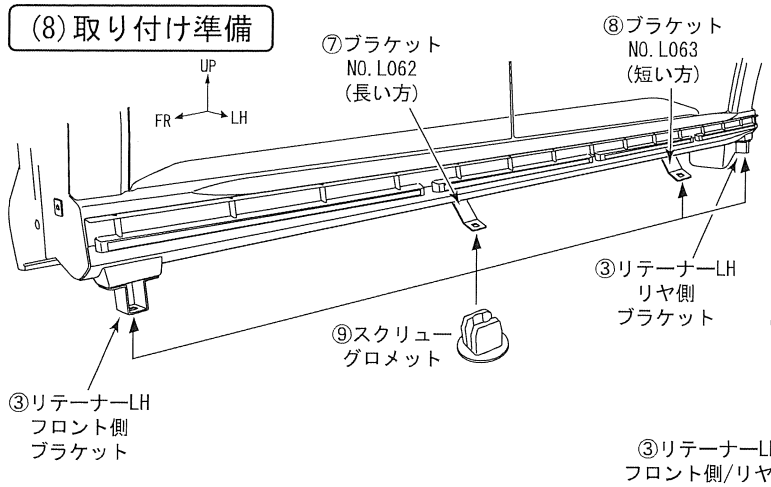
・取り外したホールプラグは再使用しません。



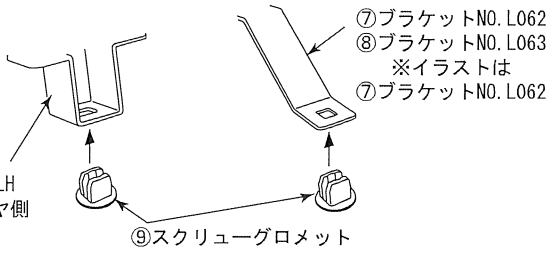
固定部断面図



(8)取り付け準備

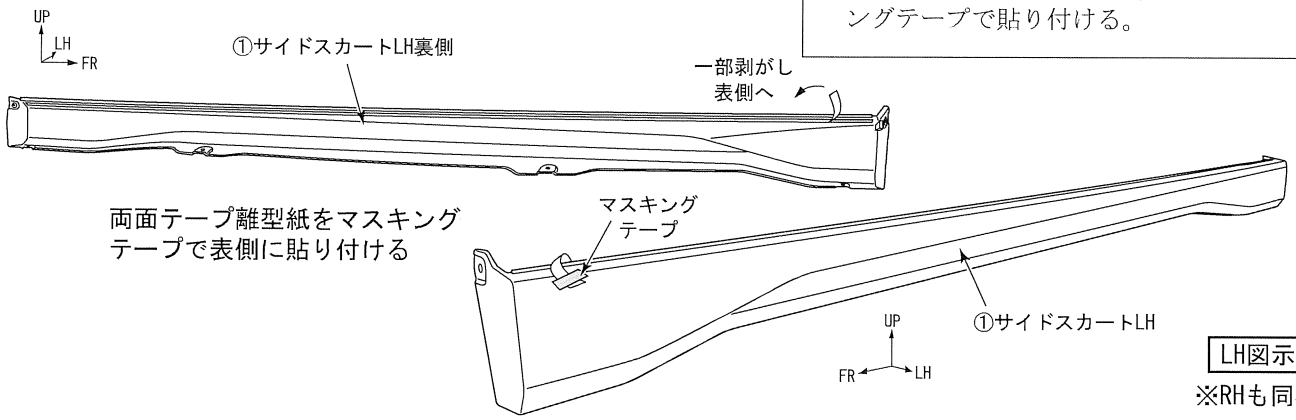


1. ③リテーナーLHフロント側、リヤ側のブラケット部及び、取り付けた⑦ブラケットNo.L062、⑧ブラケットNo.L063の角穴に⑨スクリューグロメットを下側から取り付ける。(4カ所)



LH図示 ※RHも同様

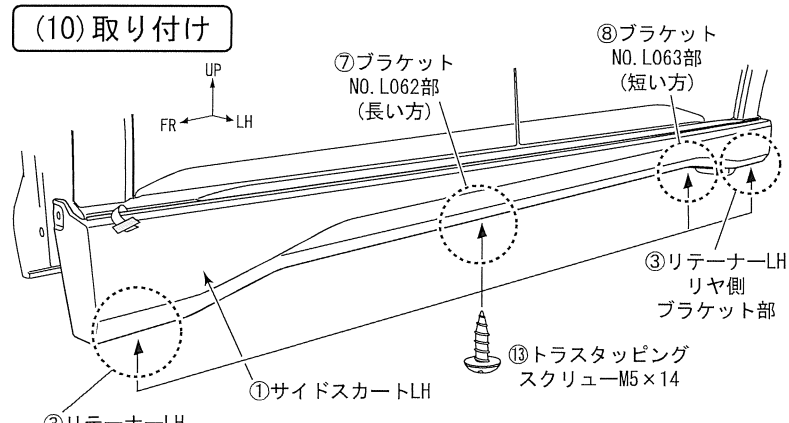
(9)取り付け準備



1. ①サイドスカートLH裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

LH図示
※RHも同様

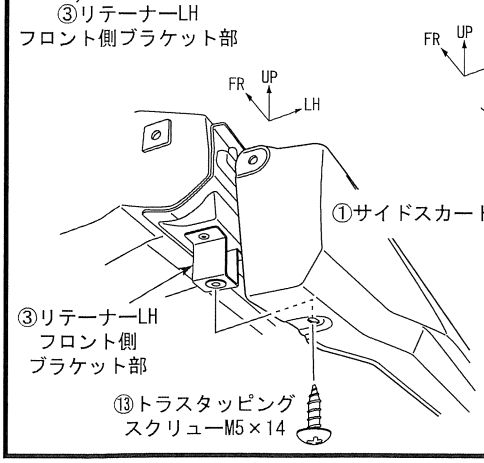
(10)取り付け

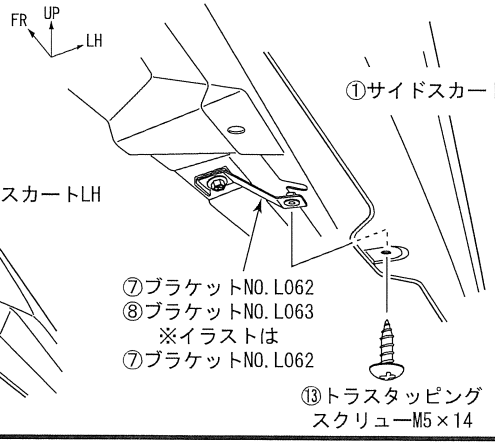


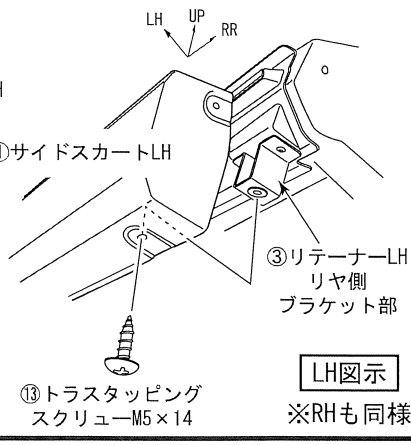
1. ①サイドスカートLHを③リテーナーLH棚面に乗せ、③リテーナーLHフロント側、リヤ側のブラケット部及び、⑦ブラケットNo.L062、⑧ブラケットNo.L063部を⑬トラスタッピングスクリューM5×14で仮固定する。(4カ所)

アドバイス

・①サイドスカートLHを被せる際、ブラケットで製品にキズ付けない様注意して下さい。

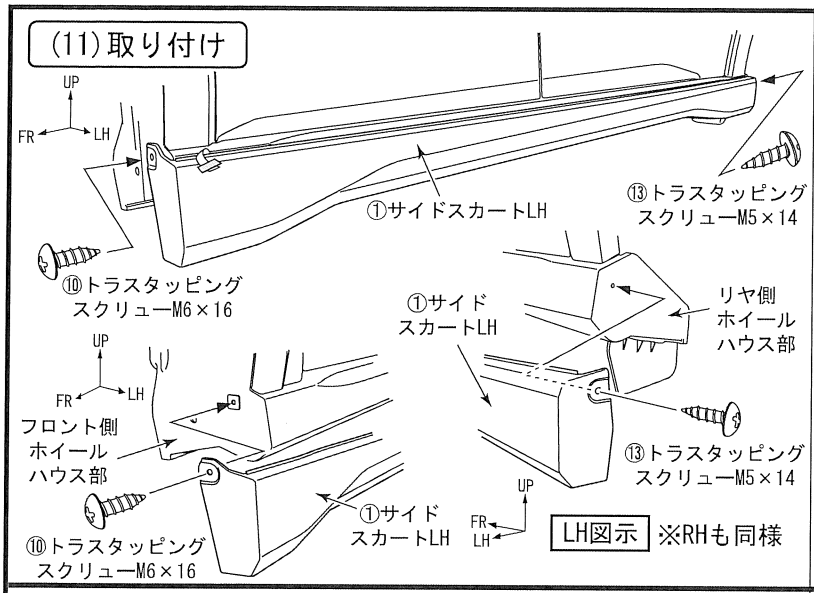






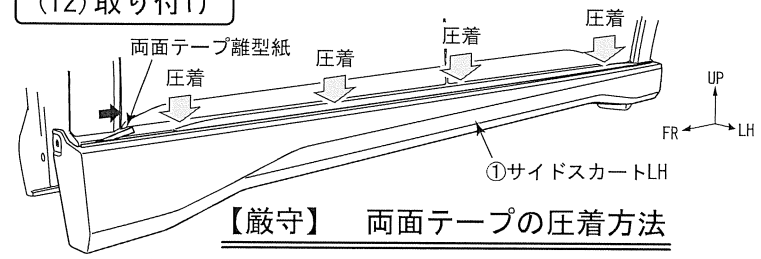
LH図示
※RHも同様

(11)取り付け



1. ①サイドスカートLHフロント側ホイールハウス部を⑩トラスタッピングスクリュー—M6×16で仮固定する。（1カ所）
2. ①サイドスカートLHリヤ側ホイールハウス部を⑬トラスタッピングスクリュー—M5×14で仮固定する。（1カ所）

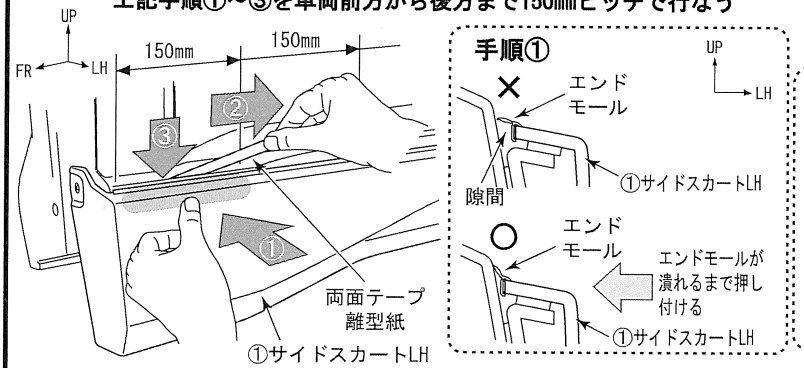
(12)取り付け

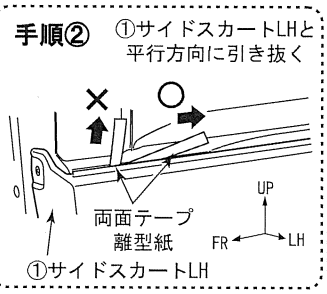


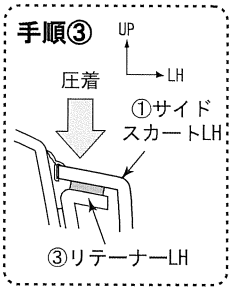
【厳守】　両面テープの圧着方法

手順①：エンドモールをロッカーパネルに押し付ける（隙間がでない様に）
手順②：手順①を行ないながら両面テープ離型紙を150㎜ほど引き抜く
手順③：両面テープ部を圧着する

上記手順①～③を車両前方から後方まで150㎜ピッチで行なう





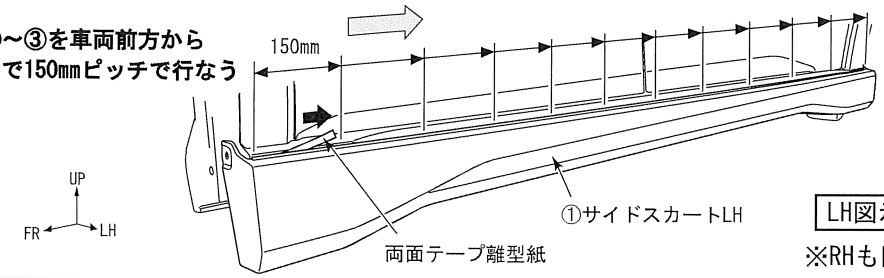


1. 両面テープ離型紙を引き抜きながら圧着する。
   再度、取り付け状態を確認しながら両面テープ部を再圧着する。
   ※離型紙を引き抜く際に取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

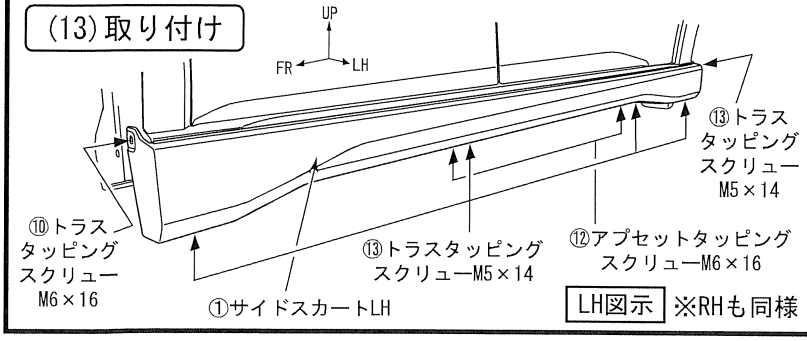
アドバイス
・両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

2. 全てのマスキングテープを剥がす。

手順①～③を車両前方から後方まで150㎜ピッチで行なう



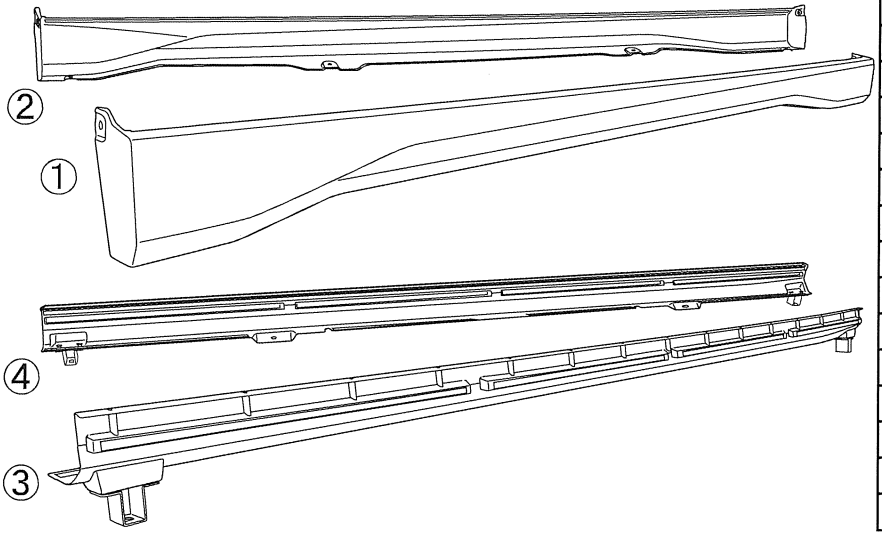
(13)取り付け



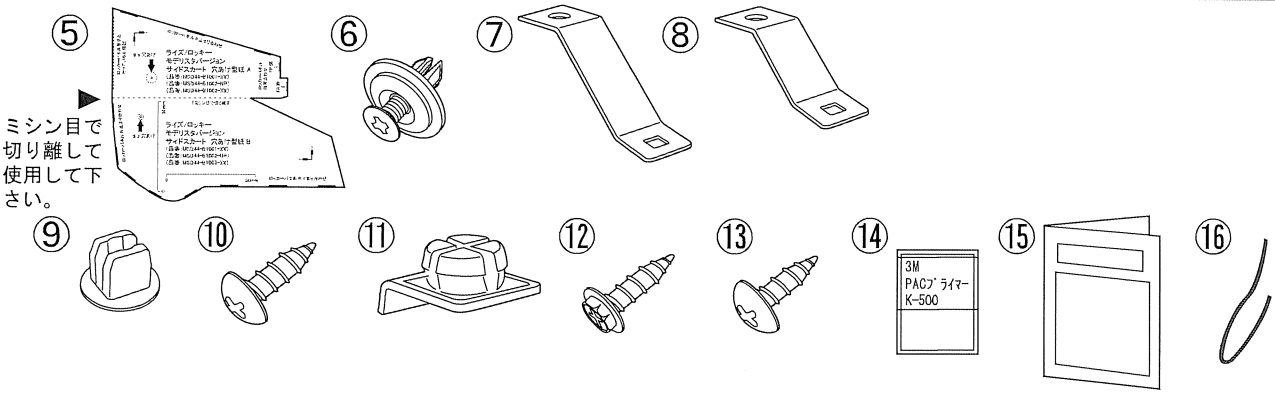
1. 車両及び商品に傷・浮き・剥がれ等が無いことを確認し、3時間以上放置し全ての仮締め部(図参照)を本締めして作業終了です。
   ・⑩トラスタッピングスクリュー—M6×16（1カ所）
   ・⑫アプセットタッピングスクリュー—M6×16（2カ所）
   ・⑬トラスタッピングスクリュー—M5×14（5カ所）

サイドスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品　　名	個数
①	サイドスカートLH	1
②	サイドスカートRH	1
③	リテーナーLH	1
④	リテーナーRH	1
⑤	穴あけ型紙	1
⑥	スクリベット	4
⑦	ブラケット No.L062	2
⑧	ブラケット No.L063	2
⑨	スクリューグロメット	8
⑩	トラスタッピングスクリューM6×16	2
⑪	グロメット	4
⑫	アプセットタッピングスクリューM6×16	4
⑬	トラスタッピングスクリューM5×14	10
⑭	PACプライマーK-500	1
⑮	取付要領書	1
⑯	エンドモール	黒：2



・本商品の下地処理として、製品表面の面だしまで実施しております。
　塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗布は、販売店様にて実施して下さい。
・乾燥温度を60℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意して下さい。
　強制乾燥させる場合は製品が変形しない様に固定して下さい。
・両面テープには、絶対に塗装しないで下さい。
　接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応して下さい。

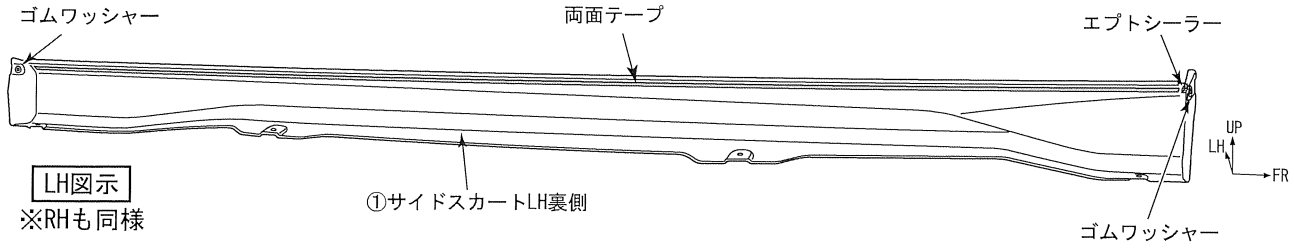
(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープ・ゴムワッシャー・エプトシーラーを全面マスキングする。
　※マスキングの詳細は次ページで説明しています。
3. 上塗り塗装を行なう。**（本品の材質はABSです。）**
　※上塗り用の塗料は**ウレタン系**をご使用下さい。
4. 乾燥させる。
　※乾燥温度は、成型樹脂の特性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。
　　変形しない様、形状を保持して乾燥して下さい。

アドバイス

・ペーパー等で素材を研摩する場合は、必ずペーパーの番手を＃600以上で完了して下さい。

マスキング詳細図



(2) エンドモールの貼り付け作業

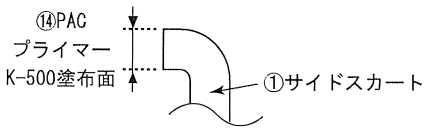
1. 塗装終了後⑯エンドモールを貼り付ける部分を一方向に清掃・脱脂し、⑭PACプライマーK-500を塗布する。

アドバイス

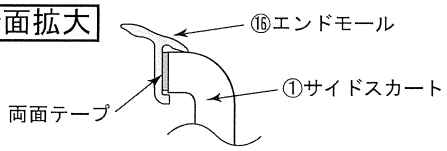
- ⑭PACプライマーK-500は①サイドスカート取り付け時に再使用します。
  揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑭PACプライマーK-500は特に**白色塗装面を黄変**させますので、マスキングするか
  はみ出したプライマーは、IPAで拭き取って下さい。
- ⑭PACプライマーK-500塗布後は、**常温で10分間以上**放置し乾燥させて下さい。

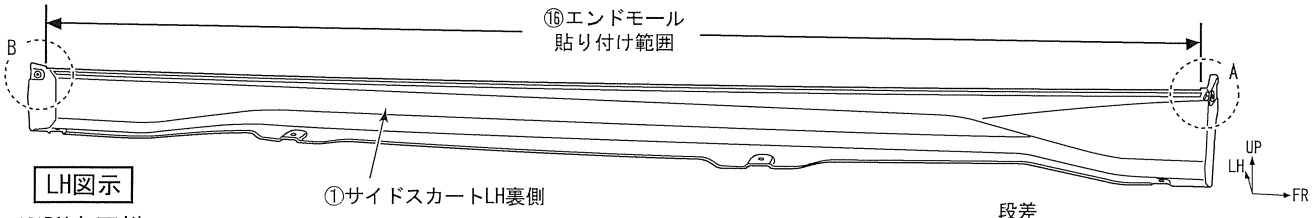
2. 下図の要領で⑯エンドモールを貼り付ける。

一般断面拡大

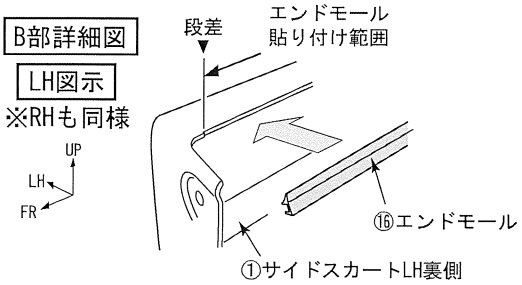


一般断面拡大

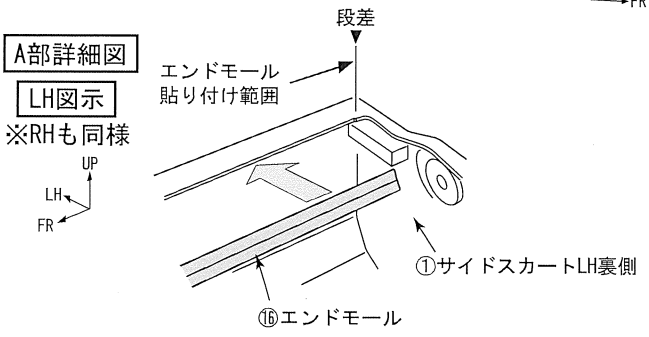




B部詳細図

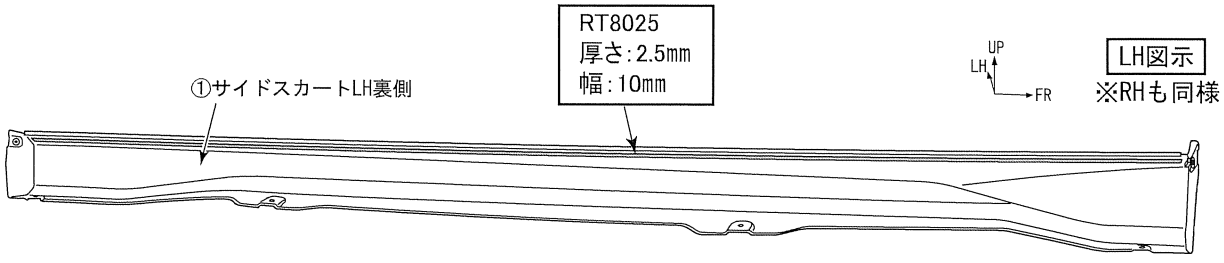


A部詳細図



参 考

1. 補修キットを使用してサイドスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付けて下さい。



株式会社 トヨタカスタマイジング＆ディベロップメント
https://www.modellista.co.jp
「お問合せ先」
モデリスタコールセンター　TEL 050-3161-1000